



繋



御幸中学校

3年学年だより

令和8年5月29日(金)

第4号

楽しみにしていた修学旅行が終わりはや二週間。京都・広島・大阪と行動範囲も広く、盛りだくさんの内容でしたが、修学旅行を終えた皆さんの顔からは達成感が感じられました。歴史や文化に触れ、平和について深く考え、友達と思いっきり遊んだ修学旅行。それぞれの場面で学ぶことも多かったと思います。仲間と共にやり遂げたことを糧に、次にむかって頑張っていきたいと思います。



修学旅行を終えて～A組編～

3年A組

1日目は京都に行きました。清水寺見学や嵐山散策では、2年生の社会で学んだ京都ならではの風景や自然を見たり感じたりすることができ、さらに京都のことを知ることができたし、深めることができました。1日目は自主プランでもあり、班の仲間と協力して計画していた目的地に行くことができるか考えながら歩いて京都を見ることができました。また、英語の授業で習った文法や単語などを使って、他の国から来た観光客の人に写真を撮ってほしいとお願いしに行ったことがありました。しかし、バスに乗る前のトイレの時間のことを考えていなかったため、集合時間を少しオーバーしてしまいました。2日目は広島に行きました。碑巡りや被爆者講話、平和記念資料館見学、平和集会とたくさんの大切な話を聴くことができました。1つ1つのことが、もし自分もそこに居たら、もし自分が被爆者だったらと思うたびに怖かったです。1つの核兵器で人々が亡くなり、自然や町はいくらお金を使おうが、魔法を使ったとしても戻らないし、戻ってこないからこそどれだけ核兵器が恐ろしいか分かりました。また原爆ドームや資料館を見て、言葉が出てこなかったです。当時は逃げる場所も食料などもなかったり、ガラスが散乱していたりと、とても大変だったと分かりました。「国や世界にとっては、何十億人のうちの一人だが、家族にとっては全てであり、とても尊いものだった」と言っていました。それを聴いて平和を大切にしたいし、全てを一瞬で破壊する兵器とは関わりたくないし、関わることをできないなと思いました。世界の人と話し合い、平和な社会を築いていきたいです。また、被爆された方々が少なくなっているからこそ、今知っていることや聴いたことを周りのみんなに教えて、どんどん広島のことを知ってほしいし、広島の人々の想



いを繋いでいく番になりたいと思いました。3日目はユニバーサルに行きました。ユニバでは1日目の反省を生かして時間を意識して回りました。次にどこに行くか、行きたいかも話し合いながら、限られた中で精一杯楽しむことができましたと思います。仲間さらに深めることができましたと思います。家族と行くユニバと友達と行くユニバでは思い出がまた違うように感じましたし、特別な感じがありました。まだこれからたくさんの行事でこの絆をより深めていきたいです。

3年A組

5月12日、13日、14日に修学旅行に行きました。1日目は京都に行き、清水寺の歴史を知り、しっかり感じる事ができました。嵐山散策では、天龍寺や竹林の小径など有名な場所を見られたし、古都京都の文化を感じる事ができました。また京都の看板は歴史的な街並みを守るために色を工夫しているなどたくさんを知れました。2日目は広島に行き、原爆についていろんなことを学びました。碑巡りや実際の被爆者の方の講話を聴いて、戦争や核兵器、放射線の恐ろしさを改めて感じる事ができました。また熱線の温度や爆風の速さを聞いて本当にびっくりしました。平和記念資料館ではその当時の服装や手紙をたくさん見ることができました。講話を聴いて、命や今を大切に過ごしていきたいと感じました。3日目はUSJに行きました。USJでは、友達と一緒にアトラクションに乗ったり、ご飯を食べたりして、めっちゃ楽しかったです。この3日間で、自分たちだけで時間を守って行動したり、外国の方と話したり、たくさんの方に挑戦したり、友達のいいところを見つける事ができました。また学級や学年での仲や絆も深まり、本当にいい思い出ができました。修学旅行で学んだことを次に繋げられるようにしていきたいです。

3年A組

修学旅行で一番印象に残ったことは、資料館見学でした。見学しているときに、いろんな人がいて、外国人が多かったです。その人たちの表情が険しく、辛そうな顔をしていました。中には涙を流す女性もいて、すごく印象的でした。心の底から日本であったことを分かってくれているんだなと思って、心が温かくなりました。あの場はすごく辛くて悲しく、冷たい場所だったけど、見学していたすべての人は温かく見守っていて、見学中は弱音などを吐かず見ることができました。1日目の京都は修学旅行の始まりだったから、みんなソワソワしていて、見ていておもしろかったです。2日目の広島では、みんな真剣で、みんなの分かれようとする姿が素敵でした。3日目はみんなが楽しみにしていたユニバですれ違う人みんなが笑顔でした。みんなカチューシャとか帽子とかをかぶっていて、楽しんどんやな～って思えました。もうこのメンバーで修学旅行は無いから、思い出の宝物にしたいです。



3年A組 黒宮 義正

この旅は、楽しいこと、大変だったこと、学んだこと、盛沢山の旅でした。楽しかったことは、バス内や食事中、ホテルでの何気ないみんなとの会話です、また団体行動をした嵐山とUSJでは、協力してみんなで何かをするのが楽しかったです。楽しかった分、大変で疲れることもたくさんありました。まず3日間歩きっぱなしで足が疲れました。またUSJで、アトラクションが使えなくなって、昼ご飯やお土産の分の時間がなくなって慌てたり、ハプニングがあったり、とても大変でした。学びも忘れずに持って帰ってきました。初めて生で見た原爆ドームはSNSの画像とは違い、多くの想いが込められたように感じました。ガイドさんの話を聴いて、2年生のときに調べてない知らないことも新たに知れました。また被爆された方本人からの話を聴いたり、資料館を見たり、その時の環境や人々の気持ちなどをさらに学ぶ事ができました。たくさんの思い出がつまった、初めての修学旅行でした。